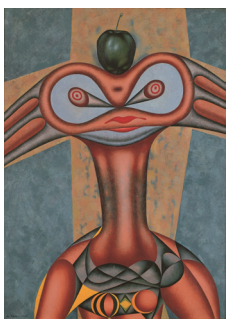
MUSEUM NEWS

2018.10 ► 2018.11

阿部展也ーあくなき越境者

とき・9/15(土)〜11/4(日)
ところ・2階展示室
内容・戦前から戦後にかけて活躍した美術家・阿部展也(1913-1971)。戦前は瀧口修造との詩画集『妖精の距離』で注目を集め、前衛写真の分野でも異才を発揮しました。戦後はシュルレアリスムからアンフォルメル、幾何学的抽象へと目まぐるしく画風を変転させながら、海外の新しい美術動向の紹介も手がけるなど、国際的な視野に立った先鋭的な活動を展開します。多才な阿部展也の全貌に迫る展覧会です。
観覧料・1000円（800円)、大高生800円（640円）
※( )内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

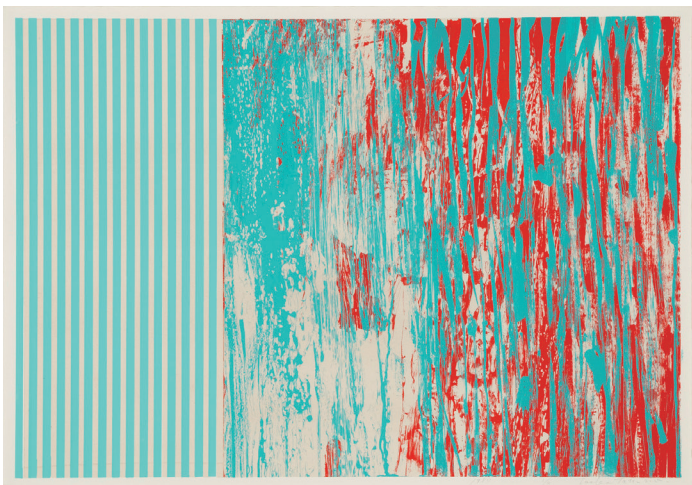
《関連イベント》
○**担当学芸員によるギャラリートーク**
とき・10/20(土)、10/27（土）
各日とも15:00〜15:30
ところ・2階展示室
内容・担当学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。
費用・企画展観覧料が必要です



阿部展也《作品》1949年
新潟県立近代美術館・万代島美術館蔵

辰野登恵子　ON PAPERS
A RETROSPECTIVE 1969-2012

とき・11/14（水・県民の日）〜2019年1/20（日）
ところ・2階展示室
内容・1970年代にグリッド（格子）やストライプをモチーフとした版画作品で注目を集めた辰野登恵子（1950-2014）は、80年代以降豊潤な色彩で有機的形象を描く独自の表現を追求、抽象絵画の新たな可能性を示し高い評価を得ました。この展覧会は、辰野の絵画表現を版画およびドローイングの仕事から照射しようとする試みです。油彩制作に並走し、ときにその挑戦を牽引した紙の上の表現は、辰野の画業のクロノロジーに新たな視座を与えてくれるでしょう。
観覧料・1100円（880円)、大高生880円（710円）
※（ ）内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方（付き添い1名を含む）は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。



辰野登恵子《WORK 80-N-1》1980年　シルクスクリーン・紙
個人蔵　©辰野剛、平出利恵子

アート体感ワークショップ
MOMASのとびら

時間・13:30〜15:00(県民の日のみ10:00-12:00、13:30-15:30)
対象・幼児から大人まで
費用・『工房』は５００円。その他無料。
申込方法・館内で配布する申込用紙（ホームページからもダウンロード可）によりＦＡＸでお申し込みいただくか、ホームページから直接お申し込みください。

○11月分のお申込みを10/1（月）から受け付けます。
11/3（土）　フリープログラム[どなたでも]※申込不要
11/10(土)　み〜っけ！[未就学児＋保護者]
11/14(水・県民の日)　もますまつり[どなたでも]
※申込不要
11/24(土)　親子クルーズ（MOMAＳコレクション）
[小・中学生＋保護者]

○12月分のお申込みを11/1（木）から受け付けます。
12/1（土）　みる＋つくる（企画展物語）[小・中学生]
12/8（土）　工房[小学生〜大人]
12/15(土)　みる＋つくる（MOMAＳコレクション）
[小・中学生]
12/22(土)　アート★ビンゴ　[どなたでも]※申込不要

MOMASコレクション（収蔵品展）

2018年度 第2期
とき・7/14(土)〜10/14(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
※( )内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
※会期中の毎日14時から30分程度、美術館サポーター(ガイド･ボランティア)が展示作品について解説します。参加にはMOMASコレクション観覧料が必要です。

◇ **セレクション：ピカソとかデルヴォーとか**
キュビスムの画家パブロ・ピカソやシュルレアリスムの画家ポール・デルヴォーなど、西洋の名画に日本近代の作品を交えて紹介します。
◇ **大熊家コレクションの名品から**
平成19年度､25年度に寄贈された日本画のコレクションから、選りすぐりの作品を紹介します。
◇ **埼玉の洋画**
寺内萬治郎、高田誠、塗師祥一郎など、埼玉の洋画を代表する画家たちの作品をコレクションから紹介します。
◇ **吉田克朗：プランと実践**
吉田克朗(1943-1999)の《650ワットと60ワット》が生み出された背景について、資料を交えて探ります。「もの派」の作例として語られてきた本作品を、新たな視点から再考する試みです。

2018年度 第3期
とき・10/20(土)〜2019年1/6(日)
ところ・1階展示室
観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)
※( )内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
※10月20日､21日を除く会期中の毎日14時から30分程度､美術館サポーター(ガイド・ボランティア)が展示作品について解説します。参加にはMOMASコレクション観覧料が必要です。
※11月4日（日）〔彩の国教育週間期間中の日曜日〕､11月14日（水）〔県民の日〕はMOMASコレクション観覧料が無料です。

◇ **セレクション：モネとか斎藤豊作とか**
印象派の画家クロード・モネなど西洋近代絵画に、斎藤豊作など日本の近代絵画を交えて紹介します。
◇ **特集：小茂田青樹**
川越ゆかりの日本画家、小茂田青樹（1891-1933）の画業を、スケッチや資料などから浮かび上がる新たな視点を交えてたどります。
◇ **激動／変貌―1940-50年代の絵画**
白木正一、渡辺武、堀田操、靆嘔など、1940年代から50年代にかけて描かれた作品を紹介します。
◇ **光―線｜空―間**
「速度」や「密度」を手がかりに､写真作品を中心に構成します。

《関連イベント》
○**サンデー・トーク**
内容･学芸員が展示作品から1点を選んで展示室内で解説します。
費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

とき・10/28(日)15:00〜15:30
作品・杉浦邦恵《Hoppings '96 F (posi3)》1996年
担当学芸員・梅津 元

とき・11/25(日)15:00〜15:30
作品・渡辺武《母子像》1943年
担当学芸員・吉岡 知子

杉浦邦恵
《Hoppings '96 F (posi3)》
1996年
埼玉県立近代美術館蔵

一般展示室（地階）

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
※展示により開室時間（特に最終日の終了時刻）が異なります。

◆10/2(火)〜10/7(日)
第51回第一美術協会埼玉支部展（公募）(日本画、水彩、油彩、版画、彫塑、工芸)……一般展示室 1
第34回アート現宇展（油彩、アクリル、コラージュ）……一般展示室 2
第5回箸の会油彩画展（油彩）……一般展示室 3
第10回松本珍男子個展（油彩、水彩、陶芸、銅版画）……一般展示室 4
◆10/9(火)〜10/14(日)
キルトリーダーズ埼玉パッチワークキルト作品展 2018(パッチワークキルト)……一般展示室 1
第18回美術協会純展・埼玉支部展（日本画、水彩、油彩）……一般展示室 2
第28回渓水会展（日本画、水彩、油彩、書、水墨画、墨彩画、ちぎり絵）……一般展示室 4
◆10/10(水)〜10/14(日)
佳羊会展（洋画）(油彩）……一般展示室 3
◆10/16(火)〜10/21(日)
第39回太平洋埼玉展（水彩、油彩、版画）……一般展示室 1
第2回水彩ROMAN展（水彩）……一般展示室 2
20th HATA BANSEI EXHIBITION(インスタレーション)……一般展示室 4
◆10/23(火)〜10/28(日)
第29回全日中展・日中書画芸術大展（日本画、水彩、書、水墨画ほか）……一般展示室 1〜3
全日写連浦和支部写真展（写真）……一般展示室 4
◆10/30(火)〜11/4(日)
第19回地平展（日本画、水彩、油彩、ドローイング、版画、彫刻ほか）……一般展示室 1
悠友展（水彩、油彩）……一般展示室 2・3
永山佐和子水彩画展（水彩）……一般展示室 4
◆11/7(水)〜11/18(日)
2018CAFネビュラ展（日本画、水彩、油彩、版画、彫刻ほか）……一般展示室 1〜4
◆11/20(火)〜11/25(日)
第57回埼玉県高等学校書道展覧会（書）……一般展示室 1〜4
◆11/28(水)〜12/2(日)
第61回埼玉県高校美術展（日本画、水彩、油彩、ドローイングほか）……一般展示室 1〜4

激動／変貌－1940-50年代の絵画

MOMASコレクション第3期では、「激動／変貌―1940-50年代の絵画」と題して、1940年頃から1950年代半ばまでの約15年間に日本で制作された絵画を、当館のコレクションを中心にご紹介します。

1940年代前半は、アジア・太平洋戦争がはじまり、美術界においても国家によって表現や活動が厳しく統制された時代でした。1945年に終戦を迎え、日本が占領下に置かれると、美術家たちは戦災の傷をさまざまに抱えながら、新たに作品の制作や発表に取り組みます。そして1950年代に入ると、占領が終結し、日本は急速な復興へと突き進みました。今回の展示が対象とする時代は、日本近代史の中で最も「激動」し「変貌」した時代であったといえるでしょう。

大きな時代の渦に巻き込まれながら、画家たちはどのように現実を見つめ、何を描いたのでしょうか。今回の展示では、帝国美術学校（現・武蔵野美術大学）に学んだ後、若くして沖縄で戦没した渡辺武、福沢一郎研究所に学び、シュルレアリスムの手法を展開した白木正一や堀田操、さらには戦後に活躍をはじめたより若い世代の美術家までをご紹介します。また、戦時下に暮らす子どもたちの日常や、敗戦後の街並みを描いた作品なども展示します。当時からおよそ70年が過ぎた今、それぞれの美術家が時代と自己に向き合って制作した作品を、じっくりとご覧いただければ幸いです。（T.Y.）

堀田操《対話》1955年、埼玉県立近代美術館蔵

ミュージアム・ショップおすすめ商品

今回は「kaze guru ma」(かぜぐるま)をご紹介します。色とりどりの小さなかざぐるまの裏側にマグネットがついていて、メモや写真、カードなどを貼って飾ることができます。ちょっと一息つきたいときに息を吹きかけると、くるくるカタカタ…とどこか懐かしく不思議と癒されます。ドアの開閉などの少しの風でも良く回りますので、身近な風を感じてみてください。(S.H.)

kaze guru ma(3個入り)各￥1,250(税別)

編集後記

次号は２年前から始めた「ソカロ拡大計画」！紙面倍増です、ご期待ください。(G.U.)
館内でソカロを読んでくださっている方を見かけると嬉しくなります。(S.Y.)

埼玉県立近代美術館
The Museum of Modern Art, Saitama

所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL・048-824-0111　**FAX**・048-824-0119　**URL**・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
代表メール・p240111@pref.saitama.lg.jp
開館時間・10:00〜17:30（展示室への入場は17:00まで）
休館日・月曜日(10/8は開館)　**入館料**・無料　**観覧料**・上記をご覧ください。

交通・JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分（北浦和公園内）。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。
※当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き）。
団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

発行・埼玉県立近代美術館　**編集**・教育・広報担当 梅津元・谷田昇平　**原稿執筆**・(I.O.) 大浦周 / (H.S.) 鴫原悠 / (T.Y.) 吉岡知子 /(S.H.) 浜田幸代 / (G.U.) 梅津元 / (S.Y.) 谷田昇平　**デザイン協力**・埼玉大学 高須賀研究室